

**YAMAGATA MUSEUM of SCIENCE and INDUSTRY**

**令和 4 年度**

**年 報**

**第 22 号**

**山形県産業科学館**

# 目 次

ご挨拶	山形県産業科学館長	宮野 悦夫	……………	1
	山形県産業科学館配置図		……………	2
I	山形県産業科学館概要		……………	3～10
	1. 設置目的			
	2. 整備方針			
	3. 施設概要			
	4. 沿革			
	5. 運営組織			
	6. ボランティアの活動状況			
II	利用状況		……………	10～11
III	事業実績		……………	12～27
IV	事業取材実績		……………	28
V	新型コロナウイルス感染症対策		……………	29
(参考資料) ①令和4年度年間イベント一覧表				
②新聞掲載記事				

## 科学に親しみ、産業を身じかに

山形県産業科学館  
館長 宮野悦夫

山形県産業科学館は令和4年度に22年目を迎えました。2001年元旦に霞城セントラルとともに開館してから、間もなく四半世紀を迎えようとしています。これまで来館されたお客様は611万人を超え、長きにわたり科学と山形県の産業を体験的に学べる施設として皆さまに支えられてまいりました。

幸い今年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止による臨時休館を、ここ2年間のように行うことはありませんでしたが、お客様には入場制限などによりご不便をおかけしてまいりました。ようやく年度末にいたって、展示装置の一部休止を除いては制限なしに自由に見学、体験ができるようになりました。

令和4年度の入館者数は昨年度より3万2,094人多い7万7,127人。団体数は、県内各地域から学校や企業などが169件・延べ4,361名が来館し、57件・1,140名の増加となりました。昨年同様、庄内地域からは修学旅行による小学校の団体が、5・6月、10・11月にかけて多く来館しました。

教育機関や団体によるイベントでは、毎年恒例の「未来の科学の夢絵画展」「東北芸工大 アートものづくり教室」、山大 SCITA センターの「みんなで楽しむスライム実験」、県立産業技術短期大学の「からくり大発見」、やまがたメイカーズネットワークによる「ロボット教室」が申し込み制により開催できて、多くの子どもたちに喜んでもらうことができました。

また、高校生ロボコン in 山形県産業科学館～山形の未来をになうエンジニアの卵たちの熱きバトル!～として、子どもたちが高校生のつくった高度な技術のロボットを実際に操縦体験することができ、皆さまから大きな評価をいただきました。

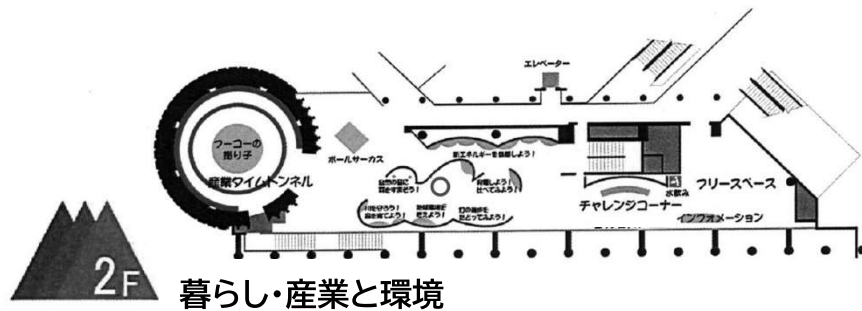
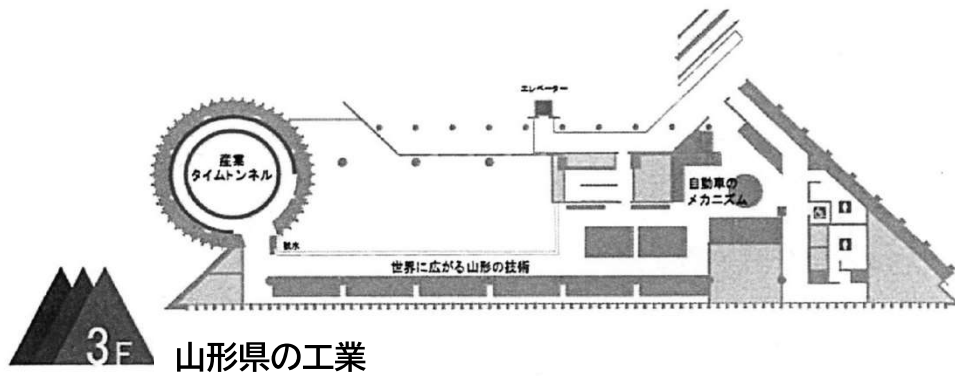
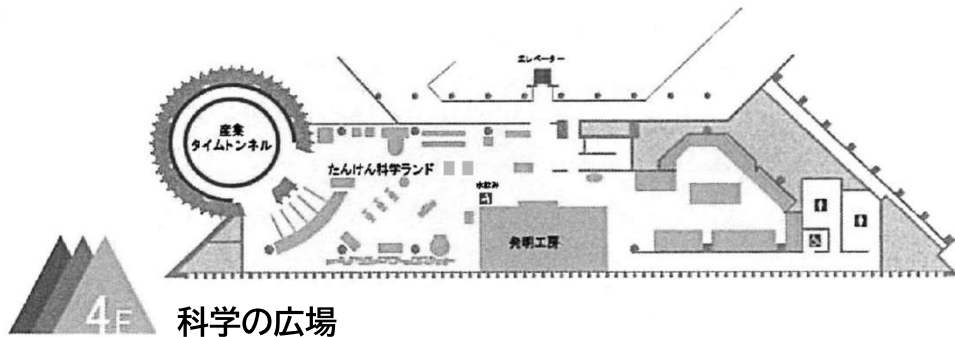
学校の特色あるSDGsの取り組みを、昨年度から引き続き紹介しております。米沢工業高校の「ベンチの製作」、山形工業高校の「マンゴープロジェクト」、天童市立寺津小学校の「寺津手人形を復活させよう」「洪水の危険性を伝えよう」など、生徒や児童による素晴らしい探求学習の実践を、広く紹介する機会となりました。

県民参加型の運営を推進する当館では、40名近くのボランティアさんが登録し積極的に活動しております。そのうち7名いる「たんけん科学ランド相談員」の活動では、「夏休み自由研究相談」を6日間、毎週金・土曜日をベースにした「ワークショップ」(計40種類の理科工作)を合計84日間、それぞれ開催し好評を博しました。

このたび、令和4年度の取り組みを「年報第22号」としてまとめました。引き続き新型コロナウイルス感染症の拡大防止に配慮しながら、さらに安心して遊び学べる環境につとめていきたいと思っております。県民の皆さまが科学の原理に親しみ、県内の産業の歴史や技術に関心をもって学べる施設をこれからも目指してまいります。

# 山形県産業科学館

## 山形県産業科学館配置図



# I 山形県産業科学館概要

## 1. 設置目的

本県の将来を担う子供たちをはじめ、多くの県民に対し本県産業の歴史及び現状、県内企業が有する優れた技術力や製品等を紹介するとともに、それらを支える技術や科学原理に親しんでもらうことにより、本県産業並びに科学への理解や興味を生み出す機会を提供する。

## 2. 整備方針

県民の多様なニーズに応え、総合学習や生涯学習の視点に立って、わかりやすい展示解説・参加体験型施設設備を考慮し、誰もが楽しめる科学館とする。

■環境に関する様々な課題や、環境と暮らしや産業の関わりについて理解し、その保全・活用に向けた産業、科学の取り組みの方向性を学習する。

■県内有力企業（37社）が国内や世界に誇る技術の展示を行う。また、本県工業の歴史をパネルにて紹介しながら「工業県山形」の理解を図る。

■楽しみながら科学原理や先端技術を体験できる多様な装置の導入を図るとともに、「発明工房」では、身近な材料を使って体験学習が可能なイベントを開催する。

## 3. 施設概要

■所在地	山形市城南町一丁目1-1 霞城セントラル内 低層棟2～4階
■延床面積	2,011㎡
■階構成	2階 暮らし・産業と環境 3階 山形県の工業 4階 科学の広場

## 4. 沿革

■平成5年度	基本構想の想定
■平成6年度	産業科学館整備案作成
■平成7年度	基本計画策定（基本計画策定委員会設置）
■平成8～9年度	基本設計・実施設計
■平成10年度～	本体建設
■平成12年7月	展示工事

### 平成12年度

■平成13年1月1日	午前0時 霞城セントラルのグランドオープンと共に開館
------------	----------------------------

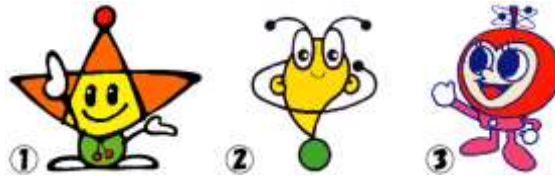
### 平成13年度

■平成13年9月15日	入館者50万人達成記念式典（開館後258日目）
■平成14年2月6日	山形県産業科学館マスコットキャラクター審査会

## 平成14年度

■平成14年4月25日

山形県産業科学館マスコットキャラクター愛称決定



① ピコリン

【デザイン者】  
佐賀県佐賀市  
ナガイシ シゲノブ  
永石 繁信様

【命名者】  
山形県酒田市  
サイトウ ケイコ  
齋藤 慶子様

② ゆめりん

【デザイン者】  
愛知県名古屋市  
イシカワ ワイチ  
石川 和市様

【命名者】  
三重県四日市市  
コテラ ミツオ  
小寺 光雄様

③ チェリリン

【デザイン者】  
茨城県相馬郡  
ヤマシタ タダシ  
山下 正様

【命名者】  
山形県東村山郡  
オクヤマ アイ アヤ  
奥山 藍・文様

■平成14年12月21日

入館者100万人達成記念式典(開館後720日目)

記念事業として、コミュニケーションロボット・あんないロボットの愛称募集開始

## 平成15年度

■平成15年7月

全国初県内工業高校生による「テクノボランティア」活動開始

## 平成16年度

■平成16年4月24日

入館者150万人達成記念式典(開館後1,210日目)

## 平成17年度

■平成17年9月19日

入館者200万人達成記念式典(開館後1,723日目)

■平成17年12月17日

開館5周年記念イベント

『エアドーム式プラネタリウム上映会～山形で輝く星達からのメッセージ～』

## 平成18年度

■平成18年4月1日

指定管理者制度導入に伴い「山形県中小企業団体中央会」による運営開始

■平成19年3月28日

入館者250万人達成(開館後2,278日目)

## 平成19年度

■平成19年6月10日

3階自動車コーナー全面リニューアル

## 平成20年度

■平成20年10月11日

入館者300万人達成記念式典(開館後2,841日目)

■平成21年3月21日

2階東側入口リニューアル

## 平成21年度

- 平成21年4月1日 指定管理者制度2期目、引き続き「山形県中小企業団体中央会」による運営開始

## 平成22年度

- 平成22年7月21日 2階フロア全面リニューアル
- 平成22年7月29日 入館者350万人達成（開館後3,497日目）
- 平成22年7月31日 リニューアルオープン式典
- 平成23年1月8日 開館10周年記念事業 らんま先生のエコサイエンスショー

## 平成23年度

- 平成23年4月6日 平成23年度開館  
3月11日発生の東北地方太平洋沖地震の影響による、館内安全点検のため4月5日まで臨時休館とした。
- 平成24年3月7日 ボランティア感謝状贈呈式  
23日 10年間継続してご活動いただいた20名のボランティアへ、感謝状贈呈式を執り行った。

## 平成24年度

- 平成24年4月1日 指定管理者制度3期目、引き続き「山形県中小企業団体中央会」による運営開始
- 平成24年5月12日 入館者400万人達成記念式典（開館後4,150日目）  
400万人目の来館者  
山形県山形市 髙品 晃くん（9歳）
- 平成24年8月25日 ボランティア感謝状贈呈式  
10年間継続してご活動いただいた2名のボランティアへ、感謝状贈呈式を執り行った。

## 平成25年度

- 平成26年2月18日 2階東側入口に有機EL照明コーナー設置  
照明パネルを使用したゲート用オブジェ「源流～MINAMOTO～」や医療用としても使用できるデスクスタンドなど、最新の有機EL照明4点を展示。
- 平成26年2月27日 入館者450万人達成（開館後4,806日目）
- 平成26年3月9日 デジタル地球儀「触れる地球」の贈呈式及びデモンストレーション講演「地球目線で未来をデザインする」開催

## 平成26年度

- 平成27年2月22日 ボランティア感謝状贈呈式  
10年間継続してご活動いただいた4名のボランティアへ、感謝状贈呈式を執り行った。
- 平成27年3月14日 石川 堯氏寄付により4階たんけん科学ランド新アイテム「サウンドウェーブ」「ボイスチェンジャー」設置

## 平成27年度

- 平成27年4月1日 指定管理者制度4期目、引き続き「山形県中小企業団体中央会」による運営開始
- 平成27年10月18日 開館15周年記念事業  
くす田博士のアクロバットサイエンスショー
- 平成28年1月10日 入館者500万人達成記念式典（開館後5,488日目）  
500万人目の来館者  
山形県山形市 小野寺 <sup>オノデラ</sup> アイラ <sup>アイラ</sup> 逢羅さん（7歳）
- 平成28年1月30日～3月31日 山形県産業科学館開館15周年記念写真展開催

## 平成28年度

- 平成28年9月3日 2階暮らし・産業と環境フロアに新アイテム「ろ過のオブジェ」設置

## 平成29年度

- 平成29年7月5日～7月7日 山形工業高等学校インターンシップ事業受入れ
- 平成30年2月20日 2階フリースペースに「巨大滑車のダンボール製原寸大模型」設置  
県内企業が有する技術や製品を紹介する目的で設置した。有限会社渡辺鋳造所(山形市)の監修のもと、同社の製品である超高層ビル向けエレベーター用大型滑車のダンボール製原寸大模型を、株式会社丸定(米沢市)に依頼し製作した。
- 平成30年2月24日 入館者550万人達成（開館後6,264日目）

## 平成30年度

- 平成30年4月1日 指定管理者制度5期目、「山形県中小企業団体中央会」及び「特定非営利活動法人環境ネットやまがた」の共同管理者による運営開始
- 平成30年7月4日～7月6日 山形工業高等学校インターンシップ事業受入れ
- 平成31年1月30日 ボランティア感謝状贈呈式  
10年間継続してご活動いただいた2名のボランティアへ、感謝状贈呈式を執り行った。



## 令和元年度

- 平成31年4月1日 2階チャレンジコーナー前に「科学道100冊ジュニア」書籍導入  
  
子供たちが、科学に関する興味の幅を広げるきっかけとなる事を目的として、理化学研究所と編集工学研究所が選書し、推薦する「科学道100冊ジュニア」を設置した。
- 令和元年7月3日～7月5日 山形工業高等学校インターンシップ事業受入れ
- 令和元年11月13日～12月14日  
令和2年1月18日 山形市立第三中学校ワークショップ事業受入れ
- 令和2年3月3日～3月19日 新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、臨時休館
- 令和2年3月28日～3月31日 新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、臨時休館


## 令和2年度

- 令和2年4月1日～5月12日 新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、臨時休館
- 令和2年4月1日 2階に「科学道100冊」書籍導入  
  
科学に関する興味の幅を広げるきっかけとなる事を目的として、理化学研究所と編集工学研究所が選書し、推薦する「科学道100冊」を設置した。
- 令和2年4月4日 臨時休館中の情報発信のためSNSアカウントの運用を開始  
  
魅力的な科学情報等を積極的に発信し、子どもたちの科学する心の醸成を図るため、山形県がSNS（インスタグラム・ツイッター）を開始した。産業科学館はその情報提供を行った。
- 令和2年5月13日～令和3年3月31日 新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、限定的開館
- 令和2年9月11日 天童市立寺津小学校よりフェイスシールドの寄贈  
  
ワークショップやイベント時の感染症対策に活用できるよう、天童市立寺津小学校の6年生がやまがたメイカーズネットワークの技術支援を受け作製したフェイスシールドが寄贈された。
- 令和2年10月1日 4階体験型展示装置新アイテム「ランドスケープ・マジック」設置
- 令和2年12月26日 2階「手作り木琴」設置

## 令和3年度

- 令和3年4月1日～4月26日  
新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、臨時休館
- 令和3年4月27日～令和4年1月26日  
新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、限定的開館
- 令和3年6月30日  
入館者600万人達成（開館後7,486日目）
- 令和3年7月1日  
開館20周年と入館者600万人達成を記念し、入館者600万人達成後最初の団体利用者である長井市立致芳小学校4・5年生へ記念品を贈呈した。
- 令和3年6月30日～7月2日  
山形工業高等学校インターンシップ事業受入れ  
実習生徒：山形県立山形工業高等学校 情報技術科  
2年生4名  
内 容：科学アイテム及び出展企業ブース紹介動画の作成とプレゼンテーション
- 令和4年1月27日～3月6日  
新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、臨時休館
- 令和4年3月8日～3月31日  
新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、限定的開館

## 令和4年度

- 令和4年4月1日～令和5年3月12日  
新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、限定的開館
  - 令和4年7月6日～7月8日  
山形工業高等学校インターンシップ事業受入れ  
実習生徒：山形県立山形工業高等学校 情報技術科  
2年生4名  
内 容：科学道100冊レコメンデーションの作成とプレゼンテーション
- 
- 令和4年6月1日～令和5年3月28日  
4階体験型展示装置「電力バランスゲーム～町に電気をとどけよう～」設置  
発電方法ごとの特徴や電力需給バランスの重要性について、小中学生が学ぶことを目的として、電力の需給調整を疑似体験できるゲーム（タブレット）を設置。

■令和5年2月1日～  
3月31日

#### 4階体験型展示装置「動くおえかき体験装置」設置



用紙に描いた絵をパソコンに取り込むと、スクリーンに映し出されて、その絵が動き出すアイテム。

## 5. 運営組織

- 設置主体 山形県産業労働部 産業技術イノベーション課
- 指定管理者 山形県産業科学館共同管理者  
代表となる法人 山形県中小企業団体中央会  
構成員 特定非営利活動法人環境ネットやまがた
- 組織体制 館長 (1名)  
職員 (9名)  
技術嘱託職員 (1名) 計11名
- 開館時間 10:00～18:00
- 休館日 原則毎週月曜日  
(月曜が祝日の場合は翌平日)  
12月29日～1月3日(年末年始)
- 運営上の配慮点
  - (1) 本館の設置目的達成に向け、県民のみならず、訪れる全入館者に対し、優しく、丁寧な対応を図り、明るい環境づくりに努める。
  - (2) 身体の不自由な方へ配慮し、
    - ①視覚に障がいがある方に対しては、点字の案内板や科学アイテム点字解説書を設ける。
    - ②歩行に障がいのある方に対しては、車椅子やベビーカーを配置し、貸出しできるようにする。
  - (3) 入館料無料
  - (4) イベント等の開催
    - ①学校が休みの土・日・夏休みなどの対応として、「発明工房」における科学実験や工作教室、その他体験教室等のイベントを開催する。
    - ②工業高校をはじめ県内各教育機関に学ぶ生徒・学生による研究成果の発表の場を提供する。
  - (5) 新型コロナウイルスの感染防止対策を十分に行う。

## 6. ボランティアの活動状況

### ■登録状況

①ガイドボランティア	25名
②たんけん科学ランド相談員	8名
合 計	33名

### ■活動状況

令和4年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
開館日数	26	26	26	27	26	26	26	26	24	24	24	27	308
活動日数(計画)	20	23	21	26	22	13	16	21	18	17	16	22	235
活動日数(実働)	20	24	23	24	10	17	16	20	18	16	17	24	229
活動者総数	38	47	48	46	11	24	23	31	32	25	28	39	392

※新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、期間や内容を限定して活動

### ■活動の様子



ガイドボランティア



たんけん科学ランド相談員

## II 利用状況

### ■年間入館者数 (単位：人)

平成12年度	239,815
平成13年度	483,149
平成14年度	389,941
平成15年度	359,645
平成16年度	373,760
平成17年度	326,979
平成18年度	332,730
平成19年度	326,566
平成20年度	297,469
平成21年度	284,183
平成22年度	260,963
平成23年度	298,053

平成24年度	276,970
平成25年度	279,134
平成26年度	267,197
平成27年度	255,357
平成28年度	244,058
平成29年度	232,090
平成30年度	225,818
令和元年度	204,288
令和2年度	34,283
令和3年度	45,033
令和4年度	77,127
合 計	6,114,608

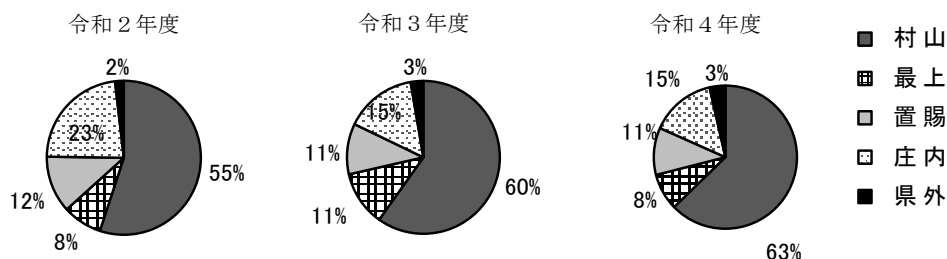
### ■令和4年度団体利用数 (単位：件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	令和3年度 (参考)
小学校	0	6	24	9	0	9	19	9	0	3	1	0	80	75
中学校	0	3	0	1	1	2	1	2	0	0	0	1	11	7
高等学校	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	2
子供会	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
公民館 成人 生涯学習	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0
特別支援学校	0	0	1	3	0	5	2	2	0	0	0	0	13	5
幼稚園 保育園	0	1	0	2	1	5	4	3	3	0	5	4	28	9
その他	1	1	3	1	5	1	4	8	1	2	3	5	35	14
合 計	1	11	28	16	8	23	30	24	4	5	9	10	169	112

■ 県内各ブロック別団体利用状況

(単位：件)

年 度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
村 山	60	67	106
最 上	9	13	14
置 賜	13	12	18
庄 内	25	17	25
県 外	2	3	6
合 計	109	112	169



■ 目的別団体利用状況

(単位：件)

目的	令和2年度	令和3年度	令和4年度
社会科見学	39	32	43
修学旅行	21	17	26
園外保育	3	6	11
遠足	12	16	32
散歩	1	6	7
校外学習	16	18	19
生活科の学習	5	4	5
見学	3	1	5
各種研修	0	0	2
その他	6	10	19
不明（記入なし）	3	2	0
合 計	109	112	169

■ 令和4年度における団体見学の動向

令和4年度は、169件・4,361名よりご利用いただいた。昨年度と比較して利用件数は57件増となり、利用人数も1,140人増となった。昨年度までコロナ禍で利用の減少していた幼稚園・保育園の利用件数が回復傾向にあり、今年度全体の利用増加にも繋がったと考えられる。

また、今年度は新型コロナウイルス感染拡大による臨時休館も無く、利用に制限はあったものの年間を通して安定した受け入れができた。

以前の入館状況に戻るにはもう少し時間がかかりそうだが、団体利用先に利用を働きかけながら来館者の方々に安全に楽しんでもらえるように準備していきたい。

### Ⅲ 事業実績

#### 企画事業イベント

主に毎週金・土曜日

ワークショップ

開催時間	【午前】10:30~12:00 【午後】13:00~14:30		
事業内容	<p>身近にあるものを材料にした科学工作や実験を毎回1種類ほど準備をして、どなたでも気軽に科学の面白さに触れていただける場を提供し、参加者の科学への興味、関心を喚起することを目的として実施した。</p> 		
月別事業内容	【4月】	のぼれのぼれおさるさん・くるくるパズル・かぜのメリーゴーランド くりすたる・スコープ	
	【5月】	ひっくりかえるカメ・紫外線チェッカーをつくろう・かみなりくんまわれ！ ふしぎなコマ	
	【6月】	空気てっぽう・ぶんぶんカエル・しゅーていんぐスター！・キュービックパズル お散歩かたつむり	
	【7月】	舞クラゲ・ぶんぶんセミ・くるりん☆カップ・牛乳パックDEぶんぶんコマ 夏ver ソーマトロープ	
	【8月】	おもしろかざぐるま・紫外線チェッカーをつくろう・風船カーリング ふらわーゾートロープ・針金ごま ※その他日程は中止(3日間)	
	【9月】	ふしぎな絵本・風船カーリング・くるくるっやじろべえ ※その他日程は中止(2日間)	
	【10月】	さわぐるみで遊ぼう！・ぽっぷあっぷスピナー！・かぜのメリーゴーランド ごむごむジャンプ！ ハロウィンver	
	【11月】	ガリガリプロペラ・紙飛行機を飛ばそう・くるくるレインボー・あっちこっちボール	
	【12月】	おもしろかざぐるま・マジックカード・くるくるレインボー・くりすたる・スコープ ふわっと着地！	
	【1月】	へんてこ？コマ・正月の凧をつくろう・かみなりくんまわれ！ 牛乳パックDEぶんぶんコマ 干支ver・マジカルシート・ふわっと着地！	
	【2月】	紙ブーメランをつくろう・ふしぎな飛行機・かみなりくんまわれ！ くるくるっやじろべえ・針金ごま・ロケットぼーる！	
	【3月】	のぼれのぼれおさるさん・ぽっぷあっぷスピナー！・ビー玉スピン！ あっちこっちボール・かみこぶたーをつくろう・ロケットぼーる！	
講師名	たんけん科学ランド相談員 杉沼 好一氏・會田 徳旺氏・児玉 勝義氏・今泉 栄治氏 石澤 強氏・鈴木 理枝子氏・金山 裕一氏		
会場	山形県産業科学館4階 発明工房		
対象	どなたでも	開催日数 84日	ワークショップの種類 40種類 参加人数 596人

令和4年7月26日(火)・28日(木)  
8月3日(水)・6日(土)・  
9日(火)・11日(土・祝)

夏休み自由研究相談

開催時間	【午前】10:30～12:00【午後】13:00～14:00			
事業内容	夏休み期間中に小、中学生の自由研究に関する相談に講師が応じた。全6回の日程で開催し、研究の進め方やまとめ方のアドバイスが行われた。 			
講師名	たんけん科学ランド相談員 杉沼 好一氏・鈴木 景子氏・ 會田 徳旺氏・石澤 強氏・ 鈴木 理枝子氏・金山 裕一氏 天童市立第一中学校 生活指導主事 特別支援教育コーディネーター 開沼 宏喜氏			
会場	山形県産業科学館2階 フリースペース			
対象	小・中学生	定員	なし	参加人数 【小学生】18名 【中学生】2名 【合計】20名


令和4年9月25日(日)

小学生の科学教室～ジュニア・かがくラボ～  
空気と水のふしぎを調べよう！

開催時間	11:00～12:00			
事業内容	小学4年生で学習する、空気と水の性質について発展学習を実施した。参加者は、実際にピストンやタレビン等を使用した実験をしながら、空気と水の性質について学習し、その学んだ内容を活かして、最終的には水中エレベーター(浮沈子)作りを行った。 			
講師名	たんけん科学ランド相談員 石澤 強氏・鈴木 理枝子氏・金山 裕一氏			
会場	山形県産業科学館4階			
対象	小学4年生 (他学年は要相談の上で受け入れ)	定員	先着5名	参加人数 小学2年生:2名 3年生:1名 4年生:2名 合計:5名


令和4年4月1日(金)  
～4月10日(日)

つくってあそぼう～2022spring～

開催時間	10:00～18:00				
事業内容	<p>お家で理科工作にチャレンジできるよう、身近な材料を使ってできる3種類の工作の作り方を書いたペーパーを配布した。</p> 				
会場	山形県産業科学館4階				
対象	どなたでも	定員	なし	参加人数	

令和4年4月27日(水)  
～5月31日(火)


未来の目標・SDGs  
かるたでよみとくわたしと世界のつながり

開催時間	10:00～18:00				
事業内容	<p>私たちの暮らしと、地球の資源や生態系、様々な人々のかかわりについて、「かるた」の絵札と読み札形式のパネルで、分かりやすく紹介した。</p> 				
企画・製作	<p>企画・作成・著作：日本科学未来館 監修・協賛：花王株式会社 協力：全国科学館連携協議会</p>				
会場	山形県産業科学館4階				
対象	どなたでも	定員	なし	参加人数	



令和4年6月1日(水)  
～7月13日(水)

未来の目標・SDGs  
育てようSDGsの木

開催時間	10:00～18:00				
事業内容	<p>SDGsに関する映像や本をみながら、自分ができるSDGsの取り組みや活動を付箋に記入してもらった。付箋は木に見立てたボードに葉を茂らせるように貼り付けていった。</p> 				
会場	山形県産業科学館4階				
対象	どなたでも	定員	なし	参加人数	523名



令和4年7月14日(木)  
～8月31日(水)

未来の目標・SDGs  
高校生の取り組み「米沢工業高校のベンチ」

開催時間	10:00～18:00				
事業内容	<p>県立米沢工業高校の生徒が授業で制作し、産業科学館に寄贈した木製ベンチを展示した。制作過程やSDGsと活動の関連をパネルで解説し、ものづくりがSDGsにつながることを紹介した。</p> 				
会場	山形県産業科学館4階				
対象	どなたでも	定員	なし	参加人数	

令和4年10月22日(土)  
～11月13日(日)

未来の目標・SDGs  
高校生の取り組み「山工元気プロジェクト」ー5つの科とものづくりー

開催時間	10:00～18:00				
事業内容	<p>県立山形工業高校の生徒たちが制作した作品を展示。各学科の専門技術を活かした作品や、マイクロプラスチックの研究等を紹介した。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>				
会場	山形県産業科学館4階				
対象	どなたでも	定員	なし	参加人数	/


令和4年10月8日(土)  
～10月21日(金)・  
11月15日(火)  
～12月4日(日)

未来の目標・SDGs  
高校生の取り組み「山工元気プロジェクト」ー雪国山形でマンゴーを作ろうー

開催時間	10:00～18:00				
事業内容	<p>県立山形工業高校の生徒によるマンゴー栽培の取り組みを展示。パネルと動画にて、活動の様子や成果などを紹介した。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>				
会場	山形県産業科学館4階				
対象	どなたでも	定員	なし	参加人数	/

令和4年12月13日(火)  
～令和5年1月11日(水)

未来の目標・SDGs  
天童市寺津小学校の探究学習「寺津手人形を復活させよう」

開催時間	10:00～18:00				
事業内容	<p>天童市立寺津小学校の児童による探究学習の成果を展示した。寺津の伝統文化を多くの人に伝えるための活動を、動画やリーフレット、児童が紙粘土や3Dプリンターで制作した寺津人形などで紹介した。</p> 				
会場	山形県産業科学館4階				
対象	どなたでも	定員	なし	参加人数	

令和4年12月13日(火)  
～令和5年1月11日(水)

未来の目標・SDGs  
天童市寺津小学校の探究学習「洪水の危険性を伝えよう」

開催時間	10:00～18:00				
事業内容	<p>天童市立寺津小学校の児童による探究学習の成果を展示。大雨による川の氾濫を想定し、地域の方へのインタビューや3Dプリンターで制作した模型による実験結果等を紹介した。(やまがたメイカーズネットワーク提供)</p> 				
会場	山形県産業科学館4階				
対象	どなたでも	定員	なし	参加人数	

令和5年1月14日(土)  
～2月26日(日)

未来の目標・SDGs  
高校生の取り組み 山形工業高校「ものづくりで未来をひらく！」

開催時間	10:00～18:00			
事業内容	<p>県立山形工業高校の生徒が取り組んだ課題研究の成果を展示。各学科の専門知識と技術を活かした研究結果や制作物を紹介した。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">    </div>			
会場	山形県産業科学館			
対象	どなたでも	定員	なし	参加人数


令和4年7月7日(木)  
・8日(金)

～科学道100冊のレコメンデーションをつくってみよう～  
ワークショップ 知りたい！が未来をつくる

開催時間	10:00～15:00			
事業内容	<p>科学道100冊から1冊を選び、来館者に向けた推薦状(レコメンデーション)の作製とプレゼンテーションを行った。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>			
会場	山形県産業科学館2階 フリースペース、4階 発明工房			
対象	県立山形工業高等学校 情報技術科2年生 (インターンシップ生)	定員		参加人数 4名


令和4年7月30日(土)

2022青少年のための科学の祭典in山形

開催時間	10:00～16:00				
事業内容	<p>科学技術への理解や関心を深めてもらうことを目的として開催した。科学に関する工作、実験、観察ができるブースを設置。また、吉岡亜紀子先生によるサイエンスショーを行い、参加者は、普段なかなか見たり実験できない専門的なことを体験することができた。</p> 				
実施者	<p>&lt;主催&gt;やまがた科学・産業体験実行委員会          (構成 山形大学理学部、慶應義塾大学先端生命科学研究所、鶴岡工業高等専門学校、山形県工業会、山形県産業科学館指定管理者、山形県産業科学館、一般社団法人山形県発明協会、山形県産業労働部産業技術イノベーション課、山形県教育庁義務教育課、山形県教育庁高校教育課)          &lt;共催&gt;公益財団法人日本科学技術振興財団</p>				
協賛	<p>&lt;特別協賛&gt;(株)山形銀行、(株)荘内銀行、(株)きらやか銀行、山形信用金庫          &lt;協賛&gt;霞城セントラル管理組合、(株)チノー山形事業所</p>				
会場	霞城セントラル1階 アトリウム、山形県産業科学館2階				
対象	小・中学生	定員	なし	参加人数	延べ1,666名


令和4年11月3日(木・祝)

2022青少年のための科学の祭典山形大会inやまぎん県民ホール

開催時間	10:00～16:00				
事業内容	<p>実験や工作などの体験や、ロボット・ドローンの展示等、14ブースの出展を行った。出展には県内の高校、企業、科学教育を実施している団体などの協力を得て実施した。</p> 				
実施者	<p>[主催]山形県総合文化芸術館指定管理者 みんなるやまがた／やまがた科学・産業体験実行委員会(構成 山形大学理学部、慶應義塾大学先端生命科学研究所、鶴岡工業高等専門学校、山形県工業会、山形県産業科学館指定管理者、山形県産業科学館、一般社団法人山形県発明協会、山形県産業労働部産業技術イノベーション課、山形県教育庁義務教育課、山形県教育庁高校教育課)          [共催]山形県</p>				
協賛	<p>[特別協賛](株)山形銀行、(株)荘内銀行、(株)きらやか銀行、山形信用金庫          [協賛]アイジー工業(株)、Spiber(株)、ゼオンケミカルズ米沢(株)、(株)リコー/リコージャパン(株)</p>				
会場	やまぎん県民ホール(山形県総合文化芸術館)				
対象	小・中学生	定員	なし	参加人数	延べ3,552名


令和4年7月31日(日)・  
8月7日(日)

ライトレースロボット製作とプログラミング講習会(夏)

開催時間	10:30～16:30				
事業内容	<p>ライトレースロボットの製作とプログラミングの講習会を2日間に分けて実施した。参加者はライトレースロボットの概要・電子部品や制御について学び、実際にロボットの組み立て・プログラミングを行い、コースの試走をした。</p> <p>【7月31日(日)】 ロボットの仕組みとして、CPU、センサ、モータードライブについて学び、実際にロボットの組み立てを行った。</p> <p>【8月7日(日)】 前回製作したロボットにプログラムを読み込ませ、実際に動くか試走した。</p>				
					
講師名	やまがたメイカーズネットワーク 大津 清氏・那須 広紹氏・齋藤 薫氏				
高校生スタッフ	山形県立寒河江工業高等学校 生徒4名				
会場	山形県産業科学館4階 発明工房				
対象	小学2年生～中学生	定員	ロボット5台分 ※同一ご家族の方は1台の ロボットを製作する。	参加人数	小学2年生:2名 3年生:1名 4年生:1名 5年生:1名 合計:5名


令和4年11月20日(日)・  
12月18日(日)

ライトレースロボット製作とプログラミング講習会(冬)

開催時間	10:30～16:30				
事業内容	<p>ライトレースロボットの製作とプログラミングの講習会を2日間に分けて実施した。参加者はライトレースロボットの概要・電子部品や制御について学び、実際にロボットの組み立て・プログラミングを行い、コースの試走をした。</p> <p>【11月20日(日)】 ロボットの仕組みとして、CPU、センサ、モータードライブについて学び、実際にロボットの組み立てを行った。</p> <p>【12月18日(日)】 前回製作したロボットにプログラムを読み込ませ、実際に動くか試走した。</p>				
					
講師名	やまがたメイカーズネットワーク 大津 清氏・那須 広紹氏・齋藤 薫氏				
会場	山形県産業科学館 4階 発明工房				
対象	小学2年生～中学生	定員	ロボット5台分 ※同一ご家族の方は1台の ロボットを製作する。	参加人数	小学2年生:3名 3年生:1名 4年生:1名 合計:5名


令和4年8月12日(金)  
～8月21日(日)

耐震構造学者 佐野利器を知る12の扉 Part1  
知りたい！が未来をつくる — 郷土が生んだ建築界の偉人

開催時間	10:00～18:00			
事業内容	<p>耐震構造学の創始者で、山形県白鷹町出身の建築家・佐野利器を知る企画展を開催。佐野利器の生涯を12のポイントにまとめてパネルと映像で紹介した。 Part1 佐野利器の見た夢: 生い立ちから耐震構造学の確立まで</p> 			
会場	山形県産業科学館2階 フリースペース			
対象	どなたでも	定員	なし	参加人数

令和4年8月23日(火)  
～9月1日(木)

耐震構造学者 佐野利器を知る12の扉 Part2  
知りたい！が未来をつくる — 郷土が生んだ建築界の偉人

開催時間	10:00～18:00			
事業内容	<p>耐震構造学の創始者で、山形県白鷹町出身の建築家・佐野利器を知る企画展を開催。佐野利器の生涯を12のポイントにまとめてパネルと映像で紹介した。 Part2 理想を形にする: 佐野利器が遺した偉業</p> 			
会場	山形県産業科学館2階・4階			
対象	どなたでも	定員	なし	参加人数

令和4年12月16日(金)  
～令和5年3月31日(金)

化学者・加藤セチ  
近代日本に影響をあたえた やまがた出身の科学者たち

開催時間	10:00～18:00			
事業内容	<p>女性科学者のパイオニアとなった山形出身の化学者「加藤セチ」。理化学研究所での研究や、科学への好奇心や冒険心をもちつづけたその生涯を2枚のパネルと関連書籍で紹介した。</p> 			
会場	山形県産業科学館2階			
対象	どなたでも	定員	なし	参加人数

令和4年11月18日(土)

からくり大発見2022 by産技短

開催時間	10:00～15:00				
事業内容	<p>工作や産業技術を体験するコーナーを館内に全6ブース設置した。事前に申込をしていた参加者が1時間の限りの中で、各自自由にブースを巡りながらものづくりを体験することができた。</p> 				
実施団体	山形県立産業技術短期大学校				
会場	山形県産業科学館 2階 フリースペース・チャレンジコーナー、4階 発明工房				
対象	小学3年生以上	定員	120名	参加人数	97名

令和5年2月19日(日)


紙コップや紙皿でよく回るコマをつくろう！  
～東北芸術工科大学のアートものづくり教室～

開催時間	10:30～11:00、11:00～11:30、11:30～12:00 13:30～14:00、14:00～14:30、14:30～15:00				
事業内容	<p>紙コップや紙皿を使用し、コマを製作した。参加者は東北芸術工科大学の学生の指導のもと、良く回るよう工夫を凝らしたコマを思い思いの絵柄で飾り付けて楽しんでいた。</p> 				
講師名	東北芸術工科大学 デザイン工学部 プロダクトデザイン学科 専任講師 堀内 芳明氏				
指導者	東北芸術工科大学 学生5名				
会場	山形県産業科学館4階 発明工房				
対象	小学生以上 (小学2年生以下は保護者 同伴)	定員	先着30名	参加人数	31名




令和5年3月25日(土)

高校生ロボコン in 山形県産業科学館  
山形の未来をにうエンジニアの卵たちの熱きバトル！

開催時間	10:30～12:30、13:30～15:00				
事業内容	<p>「第6回やまがた高校生ロボットコンテスト」(令和4年11月、山形新聞社主催)に出場した生徒たち自作のロボットが集まり、各校による実演や綱引き対戦を行った。 また、実際にロボットに触れて楽しむことができる体験コーナーでは、来場した子どもたちが高校生に教えられながらロボットを操縦することができ、ものづくりの魅力を伝えたり、ロボットに親しんでもらえる機会となった。</p> 				
参加校	山形工業高等学校、寒河江工業高等学校、村山産業高等学校、新庄神室産業高等学校、酒田光陵高等学校、長井工業高等学校				
実施者	<主催> 山形県産業科学館 <後援> 山形県高等学校校長会工業部会 <協力> 山形新聞社、山形日産グループ				
会場	山形県産業科学館2階 フリースペース、チャレンジコーナー				
対象	どなたでも	定員	なし	参加人数	

令和5年3月25日(土)  
～4月2日(日)

高校生ロボコン in 山形県産業科学館  
未来へチャレンジ！綱引きロボットがやってくる

開催時間	10:00～18:00				
事業内容	<p>自動車のリサイクル部品を活用して各校の生徒が自作した綱引きロボットを展示した。 また、そのロボットが実際に綱引き対戦を行っている様子を動画で紹介し、ロボットへの興味・関心を喚起する場を提供することができた。</p> 				
参加校	山形工業高等学校、寒河江工業高等学校、村山産業高等学校、新庄神室産業高等学校、酒田光陵高等学校、長井工業高等学校				
実施者	<主催> 山形県産業科学館 <後援> 山形県高等学校校長会工業部会 <協力> 山形新聞社、山形日産グループ				
会場	山形県産業科学館2階 チャレンジコーナー				
対象	どなたでも	定員	なし	参加人数	



## 企画事業イベント(協賛事業)

日程	イベント名	実施団体名	開催場所	内容
4/24(日)	みんなで楽しむスライム実験 「のび～るスライム」「光るスライム」を作ろう	やまがた『科学の花咲く』プロジェクト	4階発明工房	「のび～るスライム」「サーモスライム」作りを実施した。
	サイエンスショー 「プラスチックって知ってる？」	山形大学SCITAセンター	2階フリースペース	プラスチックの種類や地球環境に及ぼしている影響、処理の仕方などを学ぶサイエンスショーを実施した。
	みんなで楽しむ科学実験教室 「偏光板万華鏡」を作ろう	山形大学SCITAセンター 学生スタッフ	2階フリースペース	「偏光板万華鏡」作りを実施した。
4/29(金・祝) 4/30(土)	メカモグラ・タイムアタック in山形	(一社)パイプロボット普及協会	2階フリースペース	ロボットを操作し、パイプのコースを走らせタイムを競う「メカモグラ・タイムアタック」や、ロボットサッカー操作体験等を行った。
6/5(日)	みんなで楽しむスライム実験 「のび～るスライム」「ふわふわスライム」を作ろう	やまがた『科学の花咲く』プロジェクト	4階発明工房	「のび～るスライム」「ふわふわスライム」作りを実施した。
	みんなで楽しむ科学実験教室 「ぷよぷよ芳香剤」を作ろう	山形大学SCITAセンター 学生スタッフ	2階フリースペース	「ぷよぷよ芳香剤」作りを実施した。
8/18(木) 8/19(金)	メカモグラ・ビッグコーストーナメント in山形県産業科学館	(一社)パイプロボット普及協会	4階	ロボットを操縦しパイプのコースを走らせタイムを競った。既定タイムをクリアした参加者がビッグコーストーナメントに挑戦した。
9/3(土) 9/4(日)	メカモグラ・ビッグコースチャレンジ in山形県産業科学館	(一社)パイプロボット普及協会	2階フリースペース	ロボットを操縦しパイプのコースを走らせタイムを競った。既定タイムをクリアした参加者がビッグコースに挑戦した。
10/16(日)	みんなで楽しむスライム実験 「のび～るスライム」「光るスライム」をつくろう	スライムの風	4階発明工房	「のび～るスライム」「光るスライム」作りを実施した。
	みんなで楽しむ科学実験教室 「カラフルカプセル」を作ろう	山形大学SCITAセンター 学生スタッフ	2階フリースペース	「カラフルカプセル」作りを実施した。



11/13(日)	環境教室「カラフルキャンドル作り」	山形県環境科学研究センター	4階発明工房	ごみの減量とリサイクルのお話と、不用になったろうそくを使ってキャンドル作りを実施した。
11/26(土) 11/27(日)	メカモグラ・ビッグコースチャレンジ in山形県産業科学館	(一社)パイプロボット普及協会	2階フリースペース	ロボットを操縦しパイプのコースを走らせタイムを競った。既定タイムをクリアした参加者がビッグコースに挑戦。対戦型の特別企画も実施した。
12/1(木) ～ 12/7(水)	第19回山形県未来の科学の夢絵画展	(一社)山形県発明協会	2階フリースペース	未来の科学の夢を取り入れたアイデアいっぱいの絵画を展示した(展示数 50点)
12/11(日)	みんなで楽しむスライム実験 「のび～るスライム」 「サーモスライム」をつくらう	スライムの風	4階発明工房	「のび～るスライム」「サーモスライム」作りを実施した。
	みんなで楽しむ科学実験教室 全反射カードであそぼう	山形大学SCITAセンター 学生スタッフ	2階フリースペース	全反射カードを作成し、あそびながら光の屈折について学んだ。
1/8(日)	みんなで楽しむスライム実験 「のび～るスライム」「ふわふわスライム」を作ろう	スライムの風	4階発明工房	「のび～るスライム」「ふわふわスライム」作りを実施した。
	サイエンスショー 空気の重さをはかってみよう	山形大学SCITAセンター	2階フリースペース	クイズや実験をしながら空気の重さについて学べるサイエンスショーを実施した。
	みんなで楽しむ科学実験教室 ソーマトロープであそぼう	山形大学SCITAセンター 学生スタッフ	2階フリースペース	目の錯覚を利用してあそぶ「ソーマトロープ」作りを実施した。
1/21(土) 1/22(日)	メカモグラ・ビッグコースチャレンジ in山形県産業科学館	(一社)パイプロボット普及協会	2階フリースペース	ロボットを操縦しパイプのコースを走らせタイムを競った。既定タイムをクリアした参加者がビッグコースに挑戦。対戦型の特別企画も実施した。

## 自主事業イベント

令和4年11月27日(日) クリスマスリース作り



開催時間	10:30～12:00				
事業内容	<p>自然に触れ、環境保護に興味をもってもらおうと、自然の素材を使ったクリスマスリース作りを行った。あけびやブドウのつる、ヒノキの葉などの材料をふんだんに使い、オリジナルの手づくりリースを完成させた。</p>  				
主催	特定非営利活動法人 環境ネットやまがた				
協力	山形日産自動車株式会社				
講師名	山形県地球温暖化防止活動推進員 山田 寛爾氏				
会場	山形県産業科学館4階 発明工房				
対象	どなたでも (小学3年生以下は保護者 同伴)	定員	15名	参加 人数	16名

令和5年2月5日(日) 牛乳パックでソーラーランタンを作ろう

開催時間	10:30～12:00				
事業内容	<p>地球温暖化について知り、カーボンニュートラルや再生可能エネルギーなどの対策について学んだ。再生可能エネルギーのお話をしたあと、ソーラーライトと牛乳パックでランタンを作った。</p>  				
主催	特定非営利活動法人 環境ネットやまがた				
協力	山形日産自動車株式会社				
講師名	やまカボ・サポーター(山形県学生環境ボランティア)				
会場	山形県産業科学館4階 発明工房				
対象	どなたでも (小学3年生以下は保護者 同伴)	定員	15名	参加 人数	9名

令和5年3月12日(日)

海ゴミで作ろう 海辺の万華鏡

開催時間	10:30~12:00				
事業内容	<p>今海で行っている問題(海ゴミやマイクロプラスチックなど)を知り、それが私たちの生活と密接に関わっていることを学んだ。また、庄内浜で拾ったマイクロプラスチックなどで自分だけの万華鏡を作った。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>				
主催	特定非営利活動法人 環境ネットやまがた				
協力	山形日産自動車株式会社				
講師名	特定非営利活動法人 パートナーシップオフィス 大谷 明氏				
会場	山形県産業科学館4階 発明工房				
対象	どなたでも (小学3年生以下は保護者 同伴)	定員	15名	参加 人数	12名

# 令和4年度山形県産業科学館事業取材実績

掲載・報道日時	事業名	種別	媒体・内容
6/1(水)	山形県産業科学館の紹介	テレビ	テレビユー山形 19:00～19:54 やっshow! まかshow! どっこいshow! どすコイヤまがた
7/26(火)	企画事業イベント 「夏休み自由研究相談」	テレビ	さくらんぼテレビ 17:48～19:00 newsイット! やまがた
7/26(火)		テレビ	山形放送 18:15～19:00 news every.
7/26(火)		テレビ	テレビユー山形 18:15～19:00 Nスタやまがた
7/27(水)		新聞	山形新聞
8/2(火)	山形県産業科学館の紹介	テレビ	山形放送 16:50～17:53 ピヨ卵ワイド
8/19(金)	企画事業イベント 「耐震構造学者 佐野利器を知る【12の扉】」	新聞	山形新聞
8/26(金)	企画事業イベント 「未来の目標・SDGs」	新聞	山形新聞
9/4(日)	協賛事業イベント 「メカモグラ・ビッグコースチャレンジin山形県産業科学館」	新聞	山形新聞
11/22(火)	ロボコン結果発表 やまがた高校生ロボットコンテスト	新聞	山形新聞
11/23(水・祝)	やまがた高校生ロボットコンテスト	テレビ	山形放送 10:25～11:20
12/3(土)	協賛事業イベント 「第19回山形県未来の科学の夢絵画展」	新聞	山形新聞
12/6(火)	自主事業イベント 「クリスマスリース作り」	新聞	山形新聞
3/17(金)	自主事業イベント 「海ゴミで作ろう 海辺の万華鏡」	新聞	山形新聞
3/26(日)	企画事業イベント 「高校生ロボコンin山形県産業科学館」	新聞	山形新聞

## 令和4年度 新型コロナウイルス感染症の拡大防止による 運営状況の経過

### 1 4月1日（金）から6月30日（木） 限定的開館

開館時間・休館日は通常どおり。見学階は2階も含めて通常通り。一方通行のご案内。出入口は4階の1か所。団体の出入口は2階。入館時にマスクの着用と体温チェック。展示装置一部使用制限。同時に入館できる人数は50名程度まで。館内滞在時間は一人最大1時間まで。

- ・「感染防止対策の館内申し合わせ」「利用される団体の感染防止対策に関するご協力について」による運営。
- ・4月1日（金）から、たんけん科学ランド相談員によるワークショップおよびボランティア活動を再開。

### 2 7月1日（金）から 限定的開館

開館時間・休館日は通常どおり。見学階は2階も含めて通常通り。一方通行のご案内。出入口は4階の1か所。団体の出入口は2階。入館時にマスクの着用と体温チェック。展示装置一部使用制限。同時に入館できる人数は100名程度まで。館内滞在時間は一人最大1時間まで。

- ・「感染防止対策の館内申し合わせ」「利用される団体の感染防止対策に関するご協力について」による運営。
- ・体験型展示装置の一部再開（2階・科学道100冊+イス、3階・もくロック+イス）。
- ・8月10日（水）から、ガイドボランティア活動の休止。8月26日（金）と27日（土）のワークショップ休止。
- ・9月1日（木）から、平日団体のガイド・見守りのボランティア活動並びに、たんけん科学ランド相談員によるワークショップを再開。

### 3 3月14日（火）から 通常開館

出入口は各階計4か所ともオープン。マスクの着用は個人判断とし、混み合う時には着用をおすすめする。体温計の設置は継続し、体調確認に活用してもらう。

- ・体験型展示装置の一部再開（2階・科学類の書籍+イス、4階・タッチで反射神経・展示装置のイス）。

※ \_\_\_\_\_ 緩和および再開したところ

# 令和4年度年間イベント一覧表

山形県産業科学館

日	曜	4月	5月	6月	7月	8月	9月	日	曜	10月	11月	12月	1月	曜	2月	曜	3月									
1	金	ワークショップ つくってあそぼう (~4/10)	日		水	未来の目標・SDGs②	金		月	休館日	木		1	土	ワークショップ	火		木	【協賛】第19回山形県未来の科学の夢絵画展	日	休館日	水		水		
2	土	ワークショップ	月	休館日	木		土	ワークショップ 【開催中止】	火		金	ワークショップ	2	日		水		金	ワークショップ 【協賛】第19回山形県未来の科学の夢絵画展	月	休館日	木		木		
3	日		火		金	ワークショップ	日		水	夏休み自由研究相談	土	ワークショップ 【協賛】ロボットゆうえんち	3	月	休館日	木	科学の祭典(やまぎんホール)	土	ワークショップ 【協賛】第19回山形県未来の科学の夢絵画展	火	休館日	金		金	ワークショップ	
4	月	休館日	水		土	ワークショップ	月	休館日	木		日	【協賛】ロボットゆうえんち	4	火		金	ワークショップ	日	【協賛】第19回山形県未来の科学の夢絵画展	水		土	ワークショップ	土	ワークショップ	
5	火		木		日	【協賛】山大SCITAセンター (スライムの風)	火		金	ワークショップ	月	休館日	5	水		土	ワークショップ	月	休館日	木		日	【自主事業】② ソーラーランタン	日		
6	水		金	ワークショップ	月	休館日	水		土	夏休み自由研究相談	火		6	木		日		火	【協賛】第19回山形県未来の科学の夢絵画展	金	ワークショップ	月	休館日	月	休館日	
7	木		土	ワークショップ	火		木	科学道100冊レコメンデーション つくってみよう(~/7/8)	日	YMNライトレース ロボット製作・夏②	水		7	金	ワークショップ	月	休館日	水	【協賛】第19回山形県未来の科学の夢絵画展	土	ワークショップ	火		火		
8	金		日		水		金	ワークショップ	月	休館日	木		8	土	ワークショップ 未来の目標・SDGs④	火		木		日	【協賛】山大SCITAセンター (スライムの風)	水		水		
9	土	ワークショップ	月	休館日	木		土	ワークショップ	火	夏休み自由研究相談	金		9	日		水		金	ワークショップ	月		木		木		
10	日		火		金	ワークショップ	日		水		土	ワークショップ	10	月		木		土	ワークショップ	火	休館日	金	ワークショップ	金	ワークショップ	
11	月	休館日	水		土	ワークショップ	月	休館日	木	夏休み自由研究相談	日		11	火	休館日	金	ワークショップ	日	【協賛】山大SCITAセンター (スライムの風)	水		土	ワークショップ	土	ワークショップ	
12	火		木		日		火		金	ワークショップ 佐野利器を知る12の扉 part 1 (~/8/21)	月	休館日	12	水		土	ワークショップ	月	休館日	木		日		日	【自主事業】③ 海辺の万華鏡作り	
13	水		金		月	休館日	水		土	ワークショップ 【開催中止】	火		13	木		日	【協賛】環研センター カラフルキャンドル作り	火	未来の目標・SDGs⑥⑦	金	ワークショップ	月	休館日	月	休館日	
14	木		土	ワークショップ	火		木	未来の目標・SDGs③	日		水		14	金	ワークショップ	月	休館日	水		土	ワークショップ 未来の目標・SDGs⑧	火		火		
15	金	ワークショップ	日		水		金	ワークショップ	月	休館日	木		15	土	ワークショップ	火		木		日		水		水		
16	土	ワークショップ	月	休館日	木		土	ワークショップ	火		金	ワークショップ	16	日	【協賛】山大SCITAセンター (スライムの風)	水		金	ワークショップ	月	休館日	木		木		
17	日		火		金	ワークショップ	日		水		土	ワークショップ 【開催中止】	17	月	休館日	木		土	ワークショップ	火		金		金	ワークショップ	
18	月	休館日	水		土	ワークショップ	月		木	【協賛】ロボットゆうえんち	日		18	火		金		日	YMNライトレース ロボット製作・冬②	水		土	ワークショップ	土	ワークショップ	
19	火		木		日		火	休館日	金	ワークショップ 【協賛】ロボットゆうえんち	月		19	水		土	からくり大発見2022 by産技短	月	休館日	木		日		日	【自主事業】 芸工大アートものづくり教室 よく回るコマをつくろう!	
20	水		金	ワークショップ	月	休館日	水		土	ワークショップ	火		20	木		日	YMNライトレース ロボット製作・冬①	火		金		月	休館日	月	休館日	
21	木		土	ワークショップ	火		木		日		水		21	金		月	休館日	水		土	ワークショップ 【協賛】ロボットゆうえんち	火		火		
22	金		日		水		金	ワークショップ	月	休館日	木		22	土	ワークショップ 未来の目標・SDGs⑤	火		木		日	【協賛】ロボットゆうえんち	水		水		
23	土	ワークショップ	月	休館日	木		土	ワークショップ	火	佐野利器を知る12の扉 part2(~/9/1)	金	ワークショップ	23	日		水		金	ワークショップ	月	休館日	木		木		
24	日	【協賛】山大SCITAセンター (スライムの風)	火		金	ワークショップ	日		水		土	ワークショップ	24	月	休館日	木		土	ワークショップ	火		金	ワークショップ	金	ワークショップ	
25	月	休館日	水		土	ワークショップ	月	休館日	木		日	~ジュニア・かがくラボ~	25	火		金	ワークショップ	日		水		土	ワークショップ	土	ワークショップ 高校生ロボコン	
26	火		木		日		火	夏休み自由研究相談	金	ワークショップ 【開催中止】	月	休館日	26	水		土	ワークショップ 【協賛】ロボットゆうえんち	月	休館日	木		日		日		
27	水	未来の目標・SDGs①	金	ワークショップ	月	休館日	水		土	ワークショップ 【開催中止】	火		27	木		日	【自主事業】① リース作り	火	【協賛】ロボットゆうえんち	金	ワークショップ	月	休館日	月	休館日	
28	木		土	ワークショップ	火		木	夏休み自由研究相談	日		水		28	金	ワークショップ	月	休館日	水		土	ワークショップ	火		火		
29	金	ワークショップ 【協賛】ロボットゆうえんち	日		水		金	ワークショップ	月	休館日	木		29	土	ワークショップ	火		木	休館日	日					水	
30	土	ワークショップ 【協賛】ロボットゆうえんち	月	休館日	木		土	科学の祭典	火		金	ワークショップ	30	日		水		金	休館日	月	休館日				木	
31	日		火		日	YMNライトレース ロボット製作・夏①	水		月	休館日			31	月	休館日		土	休館日	火						金	
備考														備考												

■…国民の祝日・休日



## 山形県産業科学館

〒990-8580

山形市城南町一丁目1-1 霞城セントラル内

TEL : 023-647-0771

FAX : 023-647-0772

URL : <http://y-sunka.org>

E-mail : [oidayo@y-sunka.org](mailto:oidayo@y-sunka.org)

製作 令和5年3月

発行 令和5年4月1日